

平成18年度  
グリーン物流パートナーシップ推進事業  
モデル事業第1次推進決定

推進決定事業	10件
--------	-----

H18年度 グリーン物流パートナーシップ推進事業モデル事業 推進決定事業一覧

索引番号	事業の名称	事業の概要	主な実施エリア	CO2削減率(計画)	提案申請者(代表)
1	業務用酒販卸5社による共同仕入・共同物流事業の設立	商流では競合関係にある中堅酒販卸5社が物流分野での協調を目指し共同受注・共同配送システムを構築することで、物流の効率化によるコスト削減とCO2排出量の削減を図る。	関東	33.3%	㈱日本さけネット
2	「販売拠点の集約による輸送距離の短縮」と「グリーングッズ啓蒙活動の展開」によるCO2排出量の削減	販売拠点の集約により配送センター～小売店・消費者への配送を効率化することによりCO2削減を実現するとともに、エコ商品を用いたキャンペーン活動を実施することでグリーン物流に関する普及・啓蒙を図るもの。	近畿	54.7%	ダイヤ毛糸㈱
3	循環型物流センターシステムの構築～RFID活用によるクレート循環型管理システム～	物流センターを加工食品・菓子・酒類・チルドのフルライン化することで集約化、またRFIDを用いたクレート(通い箱)の循環システムを構築、クレートを共通化することで積載効率を向上させ、集約化との相乗効果による物流効率化・CO2削減を実現する。	中国	26.6%	㈱菱食
4	UHF帯RFIDタグ・リーダーを利用した空レンタルパレット回収のトラック配車効率化事業	RFIDタグをパレットに装着し、配送センターの空パレット保管スペースにリーダーを設置することにより回収運送会社が空パレットを正確に把握することで、回収物流の効率化を図りCO2を削減する。	関東	34.1%	日本パレットレンタル㈱
5	部品調達から製品配送まで一貫した集中配車コントロールによるCO2削減の取り組み	部品調達輸送から製品配送にまたがる物流全般において物流情報を集約し、物流効率の全体最適化を図る「集中配車コントロール支援システム」を新たに構築・活用することでSCMに関わる物流全体の環境負荷低減、CO2削減を推進する。	関東	20.0%	富士通㈱
6	アパレル物流における海外縫製工場から日本の最終店頭までの輸送手段の全体最適化による環境物流の設計～海外での店別アソート、最適輸送手段の選択及び店舗立地に着目した最適仕向け港の組み合わせ～	中国～日本間のアパレル物流を担う各事業者が協力(中国に物流拠点を設けて店別配分を行い、国内消費地の最寄り港に着荷)してサプライチェーン全体での物流最適化に取り組み、物流効率化およびCO2排出量の削減を実現する。	関東、近畿、九州	53.8%	住金物産㈱
7	大型ビルにおける館内共同集配送とドライブスルー輸送の実現による環境負荷低減化事業	大型ビルにおける館内物流の効率化を目的としストックポイントを設置した共同集配送(エリア集配送事業)を実施しビル内の納品車両の減少や、さらにビル地下駐車場での納品を改善し(館内集配送事業)、地下駐車場での滞在時間の短縮を図る。	関東	56.8%	コラポデリバリー㈱
8	菓子業界に特化した共同配送事業によるCO2削減 卸売業(買い手)主導型によるメーカー(売り手)物流の共配網構築、卸・小売物流の効率化	全国の菓子メーカー出荷拠点(生産・在庫拠点)から卸売業(卸売在庫拠点・小売専用センター)までの輸送を共同配送化しCO2削減を推進する事業。	近畿、中部	57.7%	お菓子ロジネット㈱
9	SCM戦略に基づく配送の共同化による環境負荷低減を図る省エネ効果事業	特約店を経由する物流体制を無くし、工場から出荷された製品を幹事会社に納品し、幹事会社から販売店及びエンドユーザーへ納品される物流体制をつくり、これにより輸送体系の効率化及びCO2排出量の削減を図る。	関東	16.7%	㈱ビーボート
10	「段積み用輸送・保管共用治具」開発による包装材削減と鉄道利用及び集荷トラックの大型化による保管・輸送効率化	モーター・ポンプ・換気扇等の製造拠点から全国の物流センター及び特定大口顧客への輸送作業をトラック輸送から鉄道へのモーダルシフトを行い、CO2削減を図る。	関東	75.8%	㈱日立産機システム